

## 平成27年度川崎市総合防災訓練に参加して



自衛隊ブース



訪れた地元関係者



展示説明する隊員

神奈川地方協力本部溝の口募集案内所（所長 倉橋准陸尉）は、8月30日（日）、川崎市が実施した平成27年度川崎市総合防災訓練に所員全員が参加した。

本防災訓練は、秋雨前線の曇り空の中、川崎市北部市場を会場として各関係団体、地元住民が参加して行われ、溝の口募集案内所は自衛隊の各種災害派遣での活動写真、非常用糧食、人命救助システムの展示説明を実施するとともに、DVD放映を行うなど広報活動を実施した。災害現場での状況、機材の取扱要領について説明を受けた地元住民は熱心に聞き入り、機材の重さに驚いていた。当日は、川崎北地区連合父兄会会長や川崎北募集相談員の激励もあり所員一同、広報活動に一段と力が入った。

溝の口募集案内所は、「今後も、防災訓練などで地元地域に自衛隊の広報活動を実施し、更に信頼を深めていく」としている。

## 防災訓練参加

神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林一陸尉）は、8月30日（日）、小田原市、湯河原町、松田町、9月1日（火）、真鶴町、9月6日（日）、南足柄市の防災訓練に参加し広報活動を実施した。

各防災訓練ではブースを設置し、災害派遣パネル展示・装備品パネル展示・携行食展示を実施し自衛隊の活動について広報するとともに、自衛官募集についても広報を行った。また、災害隊区担任部隊の第1高射特科大隊が訓練に参加し、より実践的な防災訓練となっていた。

小田原地域事務所は、「今後も、第1高射特科大隊及び行政と平素からの連携を通じて地域のために自衛隊を広報していく」としている。



救出訓練の様子（小田原市）